平成27年旭市議会第4回定例会会議録

議事日程（第5号）

平成27年12月16日（水曜日）午前10時開議

- 第 1 常任委員長報告
- 第 2 質疑、討論、採決
- 第 3 事務報告
- 第 4 閉 会

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 常任委員長報告
- 日程第 2 質疑、討論、採決
- 日程第 3 事務報告
- 追加日程 議長辞職の件
- 追加日程 議長選挙の件
- 追加日程 副議長辞職の件
- 追加日程 副議長選挙の件
- 追加日程 議長報告事項の件
- 日程第 4 閉 会

出席議員（22名）

1 番	林 晴 道	2 番	高 橋 秀 典
3 番	米 本 弥一郎	4 番	有 田 惠 子
5 番	宮 内 保	6 番	磯 本 繁
7 番	飯 嶋 正 利	8 番	宮 澤 芳 雄
9 番	太 田 將 範	10 番	伊 藤 保
11 番	島 田 和 雄	12 番	平 野 忠 作
13 番	伊 藤 房 代	14 番	林 七 巳
15 番	向 後 悦 世	16 番	景 山 岩三郎

17番 滑川公英

19番 佐久間茂樹

21番 高橋利彦

18番 木内欽市

20番 林俊介

22番 林正一郎

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

市長	明智忠直	副市長	加瀬寿一
教育長	笈田哲雄	病院事業者 管理 行政改革 推進課長	吉田象二
秘書広報課長	飯島茂	企画政策課長	佐藤一則
総務課長	加瀬正彦	税務課長	横山秀喜
財政課長	林清明	環境課長	林利夫
市民生活課長	大木廣巳	健康管理課長	浪川昭
保険年金課長	渡邊満	子育て 支援課長	加瀬幸重
社会福祉課長	加瀬恭史	商工観光課長	大矢淳
高齢者 福祉課長	宮内隆	建設課長	向後嘉弘
農水産課長	高木寛幸	下水道課長	大久保孝治
都市整備課長	川口裕司	消防長	高野和彦
会計管理者	高木松夫	病院事務部長	品村順一
水道課長	鈴木邦博	庶務課長	飯塚正志
病院経理課長	土師学	生涯学習課長	角田和夫
学校教育課長	石見孝男	監査委員 事務局長	高木昭治
体育振興課長	加瀬英志		田杭平三
農業委員会 事務局長	岩井正和		

事務局職員出席者

事務局長	阿曾博通	事務局次長	高安一範
------	------	-------	------

開議 午前10時 0分

○議長（景山岩三郎） ただいまの出席議員は22名、議会は成立いたしました。
これより本日の会議を開きます。

○議長（景山岩三郎） 議案第1号から議案第12号までの12議案を一括議題といたします。
各常任委員会に付託いたしました議案等の審査結果は、お手元に配付のとおりであります。
配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（景山岩三郎） 配付漏れなしと認めます。

◎日程第1 常任委員長報告

○議長（景山岩三郎） 日程第1、常任委員長報告。

これより各常任委員会に付託いたしました議案審査の経過と結果について、各委員長に報告を求めます。

初めに、建設経済常任委員会委員長、飯嶋正利議員、ご登壇願います。

（建設経済常任委員長 飯嶋正利 登壇）

○建設経済常任委員長（飯嶋正利） 建設経済常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る12月3日の本会議において、本委員会に付託されました議案第1号、平成27年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項についての1議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る12月10日午前10時より、議会委員会室において、議案説明のため執行部より副市長ほか関係課長等の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、議案第1号の主な質疑2点とその答弁の内容を申し上げます。

1点目として、水田農業構造改革推進事業について、主食用米の価格とどのくらい違うの

かとの質疑では、J Aの買い取り価格で比較すると、1俵当たりコシヒカリで1,032円、ふさがねで2,732円有利になるとの答弁がありました。

2点目として、「緑の募金」東日本大震災復興事業交付金はどのような事業に使われるのかとの質疑では、東日本大震災からの復興等が目的で、海岸市有保安林の機能回復を図る工事を行うもので、今年度は井戸野浜地先にクロマツ、トベラ、マサキを計1,664本、植栽する予定であるとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり、議案第1号は全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上のとおり、報告いたします。

平成27年12月16日、建設経済常任委員長、飯嶋正利。

○議長（景山岩三郎） 建設経済常任委員長の報告は終わりました。

続いて、文教福祉常任委員会委員長、林七巳議員、ご登壇願います。

（文教福祉常任委員長 林 七巳 登壇）

○文教福祉常任委員長（林 七巳） 文教福祉常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る12月3日の本会議において、本委員会に付託されました議案第1号、平成27年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項について、議案第2号、平成27年度旭市介護保険事業特別会計補正予算の議決について、議案第7号、旭市立中学校設置条例の一部を改正する条例の制定についての3議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る12月11日午前10時より、議会委員会室において、議案等説明のため執行部より教育長ほか関係課長の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、審査内容について、主な質疑とその答弁の内容を申し上げます。

初めに、議案第1号の主な質疑2点とその答弁の内容を申し上げます。

1点目として、地域包括支援センター運営事業について、要支援者数はどのくらいの増加を見込んでいるのかとの質疑では、当初予算では2,628名を予定していたが、460名増の3,096名を見込んでいるとの答弁がありました。

2点目として、小学校大規模改造事業について、このような工事が必要な建物は、あとのくらいあるのかとの質疑では、平成25年度の耐震点検により、改修が必要となる建物は20棟あり、平成27年度末までに6棟が完了する予定で、残り14棟になるとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり

り、3議案とも全員賛成で、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上のとおり、報告いたします。

平成27年12月16日、文教福祉常任委員長、林七巳。

○議長（景山岩三郎） 文教福祉常任委員長の報告は終わりました。

続いて、総務常任委員会委員長、向後悦世議員、ご登壇願います。

（総務常任委員長 向後悦世 登壇）

○総務常任委員長（向後悦世） 総務常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る12月3日の本会議において、本委員会に付託されました議案第1号、平成27年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項について、議案第3号、旭市ふるさと応援寄附条例の制定について、議案第4号、旭市ふるさと応援基金条例の制定について、議案第5号、旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第6号、旭市雇用促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第8号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院定款の一部変更について、議案第9号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院に承継させる権利を定めることについて、議案第10号、財産の無償譲渡について、議案第11号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院中期計画を定めることについて、議案第12号、市の区域内の字の区域及び名称の変更についての10議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る12月14日午前10時より、議会委員会室において、議案説明のため執行部より副市長ほか関係課長等の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、審査内容について、主な質疑とその答弁の内容を申し上げます。

初めに、議案第3号の主な質疑とその答弁の内容を申し上げます。

ふるさと納税者に対する返礼品はどのくらいの金額の品物を想定しているのかとの質疑では、納税額が1万円以上2万円未満は3,000円相当、2万円以上3万円未満は6,000円相当、3万円以上5万円未満は9,000円相当、5万円以上は一律1万5,000円相当の品物を考えているとの答弁がありました。

次に、議案第10号の主な質疑とその答弁の内容を申し上げます。

器具・備品を承継せず無償譲渡した理由と、計上しない資産額はどのくらいかとの質疑では、比較的短期で償却する器具・備品については、地方自治法の規定により無償譲渡とした。計上しない器具・備品の資産額は約9億600万円を見込んでいたとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のお

り、議案第8号、議案第9号、議案第10号、議案第11号は賛成多数で、そのほかの議案については全員賛成で、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上のとおり、報告いたします。

平成27年12月16日、総務常任委員長、向後悦世。

○議長（景山岩三郎） 総務常任委員長の報告は終わりました。

以上で付託議案に対する各委員長の報告は終わりました。

◎日程第2 質疑、討論、採決

○議長（景山岩三郎） 日程第2、質疑、討論、採決。

これより質疑、討論、採決を行います。

ただいまの各委員長の報告に対し一括して質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（景山岩三郎） 質疑なしと認めます。

これより一括して討論に入ります。

討論の通告はありません。

討論なしと認めます。

これより議案第1号から議案第12号までの12議案について採決いたします。

議案第1号、平成27年度旭市一般会計補正予算の議決について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（景山岩三郎） 全員賛成。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

議案第2号、平成27年度旭市介護保険事業特別会計補正予算の議決について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（景山岩三郎） 全員賛成。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

議案第3号、旭市ふるさと応援寄附条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長（景山岩三郎） 全員賛成。

よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

議案第4号、旭市ふるさと応援基金条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長（景山岩三郎） 全員賛成。

よって、議案第4号は原案のとおり可決されました。

議案第5号、旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長（景山岩三郎） 全員賛成。

よって、議案第5号は原案のとおり可決されました。

議案第6号、旭市雇用促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長（景山岩三郎） 全員賛成。

よって、議案第6号は原案のとおり可決されました。

議案第7号、旭市立中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長（景山岩三郎） 全員賛成。

よって、議案第7号は原案のとおり可決されました。

議案第8号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院定款の一部変更について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長（景山岩三郎） 賛成多数。

よって、議案第8号は原案のとおり可決されました。

議案第9号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院に承継させる権利を定めることについて、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(景山岩三郎) 賛成多数。

よって、議案第9号は原案のとおり可決されました。

議案第10号、財産の無償譲渡について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(景山岩三郎) 賛成多数。

よって、議案第10号は原案のとおり可決されました。

議案第11号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院中期計画を定めることについて、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(景山岩三郎) 賛成多数。

よって、議案第11号は原案のとおり可決されました。

議案第12号、市の区域内の字の区域及び名称の変更について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(景山岩三郎) 全員賛成。

よって、議案第12号は原案のとおり可決されました。

◎日程第3 事務報告

○議長(景山岩三郎) 日程第3、事務報告。

事務報告を求めます。

総務課長、登壇してください。

(総務課長 加瀬正彦 登壇)

○総務課長(加瀬正彦) それでは、篤志寄附を受納いたしましたので、ご報告いたします。

お手元の事務報告をご覧ください。

1つ、金500万円を有限会社ブライトピック千葉様より、9月25日受納いたしました。

1つ、金15万円を情報産業労働組合連合会千葉県協議会様より、10月2日受納いたしました。

1つ、豚肉322キログラムを農事組合法人千葉スワイン様より、11月11日受納いたしました。

た。

1つ、ブルーレイDVDプレイヤー2台、ハンドマイク1台、ポータブルハンズフリーマイク1台、上部式ろ過器1台、高圧洗浄機1台を旭市ゴルフ協会様より、11月11日受納いたしました。

1つ、金30万5,000円をカレーで旭を元気にする会様より、11月19日受納いたしました。

1つ、金10万円を鈴木薫様より、12月1日受納いたしました。

1つ、金10万円を音楽を通じて成田を元気にさせる会様より、12月11日受納いたしました。

1つ、金13万2,000円をホテル日航成田様より、12月11日受納いたしました。

以上で事務報告を終わります。

○議長（景山岩三郎） 事務報告は終わりました。

ここでしばらく自席で休憩いたします。

休憩 午前10時22分

再開 午前10時25分

○副議長（伊藤房代） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎追加日程 議長辞職の件

○副議長（伊藤房代） 議長の都合により、議長に代わって議事の進行を務めますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ただいま景山議長より議長の辞職願が提出されました。

おはかりいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○副議長（伊藤房代） ご異議なしと認めます。

よって、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

事務局長に辞職願を代読させます。

(事務局長 阿曾博通 登壇)

○事務局長(阿曾博通) 辞職願。

このたび一身上の都合により、市議会議長を辞職したいので、許可されるよう願います。

平成27年12月16日、旭市議会議長、景山岩三郎。

旭市議会副議長様。

○副議長(伊藤房代) おはかりいたします。景山岩三郎議員の議長の辞職を許可することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○副議長(伊藤房代) 全員賛成。

よって、景山岩三郎議員の議長の辞職を許可することに決しました。

ここでしばらくお待ちください。

(16番 景山岩三郎 入場)

○副議長(伊藤房代) ここで長い間お骨折りをいただきました前議長、景山岩三郎議員よりご挨拶をお願いいたします。

ご登壇願います。

(16番 景山岩三郎 登壇)

○16番(景山岩三郎) 議員の皆様、12月4回目定例会最終日、ご苦労さまでございます。

議長退任に当たり、一言お礼のご挨拶をさせていただきます。

昨年の12月定例市議会におきまして、歴史と伝統のある旭市議会の名誉ある議長を拝命いたしました。微力ではありましたが、誠心誠意、務めさせていただきました。議長としての職務を全うすることができましたとすれば、議員の皆様、市民の皆様、市長をはじめ市幹部の皆様のご支援と協力のおかげであります。皆様方に深く感謝を申し上げ、お礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、平成23年の東日本大震災の復興事業についても、おおむね完了したと思われまます。飯岡中学校の改築・移転事業についても、ほぼ完了して、新年からは飯岡中学校の生徒が新しい校舎で勉強に励むことができます。道の駅「季楽里あさひ」についても、10月にオープンして、順調に営業が行われていると聞いています。これもひとえに明智市長の政治的手腕によるものであり、市議会議員各位のお力添えによるものであります。

また、本定例会に提案いたしました発議第1号の議員定数の削減につきましても、議員各位のご賛同により可決することができ、感謝申し上げる次第であります。議会運営につま

しても、信頼を築き、協調の場で努力し、その気持ちを忘れることなく、今日まで歩んでまいりました。この場をおかりいたしまして、皆様方に心から感謝申し上げます。今後、議長としての貴重な経験を生かし、一議員として、これからも皆さんとともに絶えず旭市の発展に努力してまいります。

終わりに、きょうまで私を支えてくださいました議員各位、市当局のご指導、ご鞭撻に心から感謝を申し上げ、議長退任のご挨拶とさせていただきます。皆様、ありがとうございました。（拍手）

◎追加日程 議長選挙の件

○副議長（伊藤房代） 景山岩三郎議員の議長辞職により、議長が欠員となりました。

おはかりいたします。この際、議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○副議長（伊藤房代） ご異議なしと認めます。

よって、議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行うことに決しました。

これより選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は投票によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○副議長（伊藤房代） ご異議なしと認めます。

よって、議長の選挙は投票と決しました。

準備のため、そのまましばらくお待ちください。

（事務局員、投票の準備をする）

○副議長（伊藤房代） 議場を閉鎖いたします。

（議場閉鎖）

○副議長（伊藤房代） ただいまの出席議員は22名であります。

これより投票用紙を配布します。

（投票用紙配布）

○副議長（伊藤房代） 投票用紙の配布漏れはありますか。

（「なし」の声あり）

○副議長（伊藤房代） 配布漏れないものと認めます。

投票箱を点検いたします。

（投票箱点検）

○副議長（伊藤房代） 異状ないものと認めます。

投票は単記無記名であります。

点呼に応じて前へお進みいただき、投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順次投票願います。

投票用紙には名字と名前を正確に記載願います。なお、名字と名前を正確に記載したもののみを有効といたします。また、名字と名前を正確に記載していないもの、白票、名字のみ、名前だけの投票は無効といたしますので、ご了解願います。

投票を開始いたします。

点呼を命じます。

（点呼に応じ投票）

○副議長（伊藤房代） 投票漏れはありますか。

（「なし」の声あり）

○副議長（伊藤房代） 投票漏れないものと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

立会人の指名をいたします。

15番、向後悦世議員、16番、景山岩三郎議員、以上の2議員を指名いたします。

向後悦世議員、景山岩三郎議員は、立会人席へご着席願います。

（立会人、立会人席へ着席）

（開 票）

○副議長（伊藤房代） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 22票

有効投票 19票

無効投票 3票です。

有効投票のうち 平野忠作議員 18票

島田和雄議員 1票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は6票であります。

よって、平野忠作議員が旭市議会議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました平野忠作議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、当選を告知いたします。

立会人の方はご苦労さまでした。自席へお戻り願います。

(立会人、自席へ着席)

○副議長(伊藤房代) 議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

○副議長(伊藤房代) ただいま議長に当選されました平野忠作議員より就任のご挨拶がございます。

ご登壇願います。

(12番 平野忠作 登壇)

○12番(平野忠作) ただいま旭市議会議長に当選いたしました平野忠作と申します。大変な重責を、あるいは責任を今感じております。

この旭市も平成17年7月1日に1市3町が合併いたしまして、まだまだ発展途上の旭市でございます。これからも旭市の発展並びに旭市政の発展をモットーに、微力ではございますけれども、頑張っていきたいと思っておりますので、皆様方の今まで以上のご支援をよろしくお願いいたします。ありがとうございます。(拍手)

○副議長(伊藤房代) ここで議長を交代いたします。

議長、平野忠作議員、議長席にご着席願います。

(副議長 伊藤房代 議長席退席)

(議長 平野忠作 議長席着席)

○議長(平野忠作) 議長を交代いたしました。

ここでしばらく自席で休憩いたします。

休憩 午前10時53分

再開 午前10時57分

○議長（平野忠作） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎追加日程 副議長辞職の件

○議長（平野忠作） ただいま伊藤房代副議長より副議長の辞職願が提出されました。

おはかりいたします。この際、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（平野忠作） ご異議なしと認めます。

よって、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

事務局長に辞職願を代読させます。

（事務局長 阿曾博通 登壇）

○事務局長（阿曾博通） 辞職願。

このたび一身上の都合により、市議会副議長を辞職したいので、許可されるよう願います。

平成27年12月16日、旭市議会副議長、伊藤房代。

旭市議会議長様。

○議長（平野忠作） おはかりいたします。伊藤房代議員の副議長の辞職を許可することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（平野忠作） 全員賛成。

よって、伊藤房代議員の副議長の辞職を許可することに決しました。

ここでしばらくお待ちください。

（13番 伊藤房代 入場）

○議長（平野忠作） ここで長い間お骨折りをいただきました前副議長、伊藤房代議員よりご挨拶をお願いいたします。

ご登壇願います。

（13番 伊藤房代 登壇）

○13番（伊藤房代） 副議長を退任するに当たり一言ご挨拶を申し上げます。

昨年の12月の定例会におきまして、皆様のご推挙により副議長に就任して以来1年間、皆様の温かいご支援とご協力に無事、任を全うすることができました。大変にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

これから一議員として、市政発展のために一生懸命頑張ってまいりますので、議員の皆様、今まで以上に、より一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます、退任のご挨拶といたします。ありがとうございました。（拍手）

◎追加日程 副議長選挙の件

○議長（平野忠作） 伊藤房代議員の副議長辞職により、副議長が欠員となりました。

おはかりいたします。この際、副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（平野忠作） ご異議なしと認めます。

よって、副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行うことに決しました。

これより選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は投票によりたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（平野忠作） ご異議なしと認めます。

よって、副議長の選挙は投票と決しました。

準備のため、そのまましばらくお待ちください。

（事務局員、投票の準備をする）

○議長（平野忠作） 議場を閉鎖いたします。

（議場閉鎖）

○議長（平野忠作） ただいまの出席議員は22名であります。

これより投票用紙を配布いたします。

（投票用紙配布）

○議長（平野忠作） 投票用紙の配布漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(平野忠作) 配布漏れないものと認めます。

投票箱を点検いたします。

(投票箱点検)

○議長(平野忠作) 異状ないものと認めます。

投票は単記無記名であります。

点呼に応じて前へお進みいただき、投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順次投票願います。

投票用紙には名字と名前を正確に記載願います。なお、名字と名前を正確に記載したもののみを有効といたします。また、名字と名前を正確に記載していないもの、白票、名字のみ、名前だけの投票は無効といたしますので、ご了解願います。

投票を開始いたします。

点呼を命じます。

(点呼に応じ投票)

○議長(平野忠作) 投票漏れはありますか。

(「なし」の声あり)

○議長(平野忠作) 投票漏れないものと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

立会人の指名をいたします。

17番、滑川公英議員、18番、木内欽市議員、以上の2議員を指名いたします。

滑川公英議員、木内欽市議員は、立会人席へご着席願います。

(立会人、立会人席へ着席)

(開 票)

○議長(平野忠作) 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 22票

有効投票 19票

無効投票 3票です。

有効投票のうち 島田和雄議員 19票

以上のおりであります。

この選挙の法定得票数は6票であります。

よって、島田和雄議員が旭市議会副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました島田和雄議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、当選を告知いたします。

立会人の方はご苦労さまでした。自席にお戻りください。

(立会人、自席へ着席)

○議長(平野忠作) 議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

○議長(平野忠作) ただいま副議長に当選されました島田和雄議員より就任のご挨拶がございます。

ご登壇願います。

(11番 島田和雄 登壇)

○11番(島田和雄) それでは、一言御礼のご挨拶を申し上げます。

ただいま旭市議会副議長という要職にご推挙いただきまして大変ありがとうございます。もとより私は浅学非才の身であります。これから議長に当選されました平野議長、それからここにおいでの方の議員の皆様と力を合わせて旭市民の皆様の福祉の向上のために頑張りたいと、そのように考えているところであります。

皆様方のご指導、ご協力を心からお願い申し上げまして、就任に当たりましての御礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。(拍手)

○議長(平野忠作) ここでしばらく休憩いたします。

休憩 午前11時18分

再開 午前11時49分

○議長(平野忠作) 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎議長報告事項の件

○議長（平野忠作） おはかりいたします。議長報告事項を本日の日程に追加し、直ちに議題とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（平野忠作） ご異議なしと認めます。

よって、議長報告事項の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

議長報告事項を申し上げます。

先ほど文教福祉常任委員会副委員長、島田和雄議員より常任委員会副委員長の辞職願が提出され、常任委員会において許可されました。その後、委員会において常任委員会副委員長の互選が行われましたので、その当選結果につきまして報告いたします。

文教福祉常任委員会副委員長に米本弥一郎議員。

以上のとおりであります。

続いて、島田和雄議員より議会運営委員の辞任願が提出されました。これを許可いたします。

議会運営委員が欠員となりましたので、旭市議会委員会条例第8条の規定により、議長指名により選出いたしましたので、ご報告いたします。

議会運営委員に米本弥一郎議員。

以上のとおりであります。

以上で議長報告事項を終わります。

◎日程第4 閉 会

○議長（平野忠作） それでは、以上をもちまして本定例会に提出されました議案等の審査は全部終了いたしました。

これにて平成27年旭市議会第4回定例会を閉会いたします。

長期間にわたり大変ご苦労さまでした。

閉会 午前11時51分